

# 広報紙 たかやま

No.36

H 30.3.22発行

鷹山地区コミュニティ  
センター

TEL 87-2502

FAX 87-2509

## 第2次鷹山地区計画(案)検討

### ○地域の将来像

「共創精神で心豊かな明るい地域」

### ○地域づくりの目標と方向性

#### 1. 絆のある身近な地域づくり

地域住民がいつまでも健康で生き生きした生活ができるよう、人と人との結びつきを大切にして、互いに助け合う地域づくりを行います。

#### 2. 学び合いながら、智恵を生み・活かす地域づくり

先人が築いてきた文化を伝承し、いきいき事業などを通じて自ら学び、それを活かせる地域づくりを行います。

#### 3. 安全、安心、利便な地域づくり

災害時の対応・防犯活動をしっかりと行い、事件・交通事故などのない、安全安心で高齢者の足にもやさしい地域づくりを行います。

#### 4. 地域資源を活用した地域づくり

地域の主要な産業である農業を振興し、森林の保全、新たな観光事業の発掘などによる活力ある地域づくりを行います。

### ○計画の推進体制

#### 1. 鷹山地区自治振興会が計画の推進にあたる

#### 2. 推進拠点は鷹山地区コミュニティセンターとする

#### 3. 拠点施設の整備にあたる

### ○計画期間

平成30年度から36年度の6年間

2月19日（月）自治振興会役員会を開催し第2次鷹山地区計画（案）について検討を行いました。第1次鷹山地区計画が3年目となり、鷹山地区計画の見直しの必要がありました。第1次鷹山地区計画作成時の状況から、少子、高齢化に歯止めはかからず、人口の減少が続いていることは、鷹山地区のみでなく町全体の課題であります。計画した内容にはまだまだ道半ばであること認識し、28年度に作成した鷹山地区活性化プランと第1次地区計画を基にし、第2次鷹山地区を作成しました。

4月に開催予定の自治振興会総会で決定をいただき、その後に地域の方に配布する予定であります。（目標とする内容についてお知らせします）

# 第36回白鷹スキー場まつり

2月25日（日）第36回白鷹スキー場まつりが開催されました。

スキー部少会員と指導者によるスキー場祭りのプラカード入場と花火が打ち上げられました。

開会行事では今野実行委員長（中山区長）の挨拶、佐藤町長、遠藤町議会議長、青木県議会議員の祝辞、高木スキー連盟会長が「甘酒」でお祝いの乾杯を行いました。

イベントはそり乗り場で「滑つてゲット」で、幼児は親と一緒に、小学生は一人で肥料袋のそりで滑りお菓子をもらい、「お楽しみ抽選会」では素敵な商品を求めて長蛇の列ができ、地元酪農家による「ミルクバー」で牛乳の振舞い、パラグライダーによる「空からのプレゼント」でお菓子が降りそそぎ、ゲレンデ狭しと子ども達が駆け回りました。

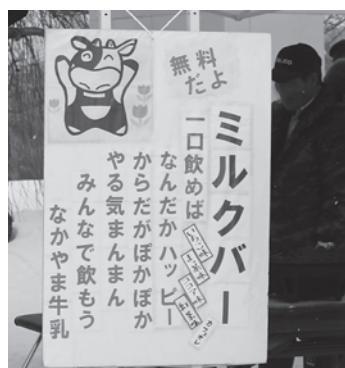
中山鷹舞会の焼きそばの販売、中山町内の方々による餅つき大会（納豆・きなこもち）が行われ、大好評の中で早々と売り切れ、多くの来場者でにぎわいました。



## 町議会傍聴

3月7日（水）いどばた楽集会で町議会傍聴を行いました。

午前中の一般質問を傍聴。田中議員が「創生の取り組みについて」、奥山議員が「若者定住の施策について」質問し、町長当局との質疑を傍聴しました。終了後は、一般質問についての感想を話し合いながら昼食会を行いました。



# 地域おこし協力隊通信

小野寺 太樹

2年の任期をもちまして、3月で白鷹町地域おこし協力隊を退任することにいたしました。

3年前、協力隊の募集を見て応募して、平成28年の春に突然に来た自分を温かく迎え入れて頂き、本当にありがとうございました。これまで経験したことのない地域での暮らしや雪の生活、耳にしたことのない方言などに驚きや戸惑うことも沢山ありましたが、些細なことでも気にかけて声をかけて頂き、多方面で周りの皆さんに助けられました。

いろんな想いが自分の中で動いていますが、活動していく中で家族を大切にするということに気づかされました。その上で4月からは宮城に戻ります。

ここにたどり着いたことの意味、そして自分の家族と向き合うことができたきっかけは、協力隊を通して気づかされたものです。鷹山地区自治振興会の皆さんをはじめ、鷹山地区的皆さん、お世話になった皆さんとのご縁に感謝し、いつかどこかで誰かのお役に立てるように日々精進して参ります。



茅野 唯

この1年も鷹山コミセンや地域の方からたくさん助けていただき、いろんな事業に挑戦することが出来ました。本当にありがとうございました。今年度から始まった「野菜の台所」は口コミで広がり、多くの方に参加していただきました。食べに来ていただくだけでいいのです。みんなで「美味しいね」って、話しながらご飯を食べることが一番の幸せだなあと実感しました。

2年間みなさまにお届けしていた「かやのちゃんだより」を通して、みなさまと出会うことが出来ました。本当にありがとうございました。来年度は全戸配布ではなく、高齢者世帯に絞る予定です。

来年度からは協力隊卒業後に向けて、宿の準備を進めていく予定です。宿の名前は「族（まぶし）」に決まりました。地域の方がふらっと立ち寄れる場所、なにかチャレンジできる場所でありたいなあと想っています。また、今まで萩野の事務所を拠点にしていましたが、協力隊卒業後の宿の準備に伴い、事務所を中山へ移すことになりました。現在の事務所にはたくさんの方に立ち寄っていただき、お話ししたり、お茶したり、大切な場所です。中山の事務所へもぜひ立ち寄っていただきたいです。

最後の1年となります。今まで以上にみなさまのお力を貸していただかかと思います。まだまだ未熟者ですが、どうぞよろしくお願ひします。



## ～みんなでご飯を食べる時間～ 野菜の台所

旬の食材でお花見会 !!

- ☆期 日 4月27日（金）  
午前11時30分～午後1時  
☆場 所 鷹山地区コミュニティセンター  
☆会 費 500円  
☆対 象 鷹山地区にお住いの方  
☆申込み 4月20日（金）までお申し込みください。



## ご案内とお知らせ

お申込み・お問い合わせは  
鷹山地区コミュニティセンター  
電話 87-2502  
FAX 87-2509

## 料理人に学ぶ家庭料理教室

- ☆期 日 5月9日（水）午前9時30分～午後1時  
☆場 所 滝野交流館  
☆講 師 割烹あかさか 斎藤 栄さん  
☆会 費 1000円  
☆持ち物 三角巾・エプロン  
☆申込み 4月20日（金）まで  
お申し込みください。  
\*習いたい料理がありましたらお知らせください。



## ～ コミセンがらのお知らせ ～

### \*鷹山コミセンの鍵管理人の変更

今まで長年にわたり竹田たつゑさん宅にお願いしていましたが、平成30年4月からは小川功さん宅で鍵管理人をお引き受けいただきましたのでよろしくお願ひいたします。

(萩野ふれあい館の鍵管理人も同様です。)

### \*町からの文書配布について

月に2回の文書配布日が、平成30年度からは月に1回の配布となります。（15日前後）

### \*防犯パトロールの同乗者を募集します

防犯パトロールに月に1回程度、同乗してくださる方を募集します。

## 「しらたかFACTORY」春まつりのご案内

- ☆日 時 3月28日（水）～29日（木）  
午前10時30分～午後2時30分頃  
☆場 所 しらたかFACTORY（旧鷹山小学校）  
☆お問合せ 電話 87-1521（カイトウまで）



## 白鷹町介護予防教室事業(元気わくわく教室) のご案内

年齢を重ねてもいつまでも元気で、いきいきと充実した毎日を送るため、介護予防教室事業(元気わくわく教室)を行います。この教室では、体力筋力向上と、認知症予防にもなる体操を定期的に行います。

- ◎対 象 65歳以上の方  
(支援や介護が必要のない方)  
◎場 所 鷹山地区コミュニティセンター  
◎期 間 4月5日（木）から週1回木曜日  
平成31年3月14日まで  
※1年間通して週1回参加可能な方  
◎時 間 午前10時から11時30分  
◎講 師 白鷹町総合型地域スポーツクラブ  
ゆめすぽしらたか「RO\*KU」  
◎利用料金 1回200円（送迎はありません）  
◎申込み先 白鷹町地域包括支援センター係  
\*3月29日（木）まで電話で申込みください。  
※定員は20名です。先着順ですので、お早めに  
申し込みください。

担当：白鷹町地域包括支援センター係

電話番号 86-0112

## 白鷹東駐在所がらのお知らせ



### 春の交通安全県民運動

### 交通安全「よく見て 確認 ゆとり行動」 県民運動

春は、新一年生、新社会人といった道路に不慣れな方の事故が懸念される季になります。

みんなで交通事故のない安全な白鷹町をまもっていきましょう！

☆実施期間 4月6日（金）～4月15日（日）  
(4月10日（火）は交通安全ゼロを目指す日)